

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
7/11	いなむらコミュニティ	企画部	車座談議の地域事業交付金について	<p>①地域事業交付金の1000万円は、申請すれば交付してもらえるか。</p> <p>②コミュニティ祭でやりたい事業があっても予算の関係でやれないものがあったが、そのような事業は該当するか。</p> <p>③申請をしなければならないと思うが、その相談を直接市に相談してもいいか。</p>	総合政策室	<p>①昨年まで事務費として20万円出し、今年度事業費として1000万円を計上した。地域の中で取り組む事業をまとめ、申請をしてもらうことになるが、市でやる事業と地域でやる事業の区分をするため、審査委員会を設けその中で基準をつくっている。地域の皆さんが継続して実施することにより地域に何らかの貢献をしているという趣旨に合うものであればやっていただくことになる。細かいことについては、審査基準もまとまっているので、地域担当職員を通してお知らせしながら具体的な事業を練っていただければと思う。</p> <p>②事業の対象としては考えていいものだと思うが、各地域でいろいろなお祭りがあるので今までやってこられた内容を見させていただいて判断していきたい。</p> <p>③窓口は企画部になるが、車座談議は職員が6名ほどいるので、職員とよく話していただきそちらを通してお願いしたい。</p>
7/11	いなむらコミュニティ	教育部	稲村公民館駐車場の拡大について	<p>①昨年も要望したが、稲村公民館駐車場の駐車場が小さく、事業をするのに支障をきたしている。稲村地区全体の要望であり緊急性を考慮して駐車場の拡大をお願いしたい。</p> <p>②コミュニティ祭など人が沢山集まる行事などの場合は、車の関係で地域住民とのトラブルも出てきている。建物はどうでも駐車場をどうにかしてほしい。</p>	生涯学習課	<p>①実情は十分把握している。公民館も建築して年数が経っている状況である。振興計画の中で改築も併せて検討していきたいという気持ちがあるのは事実である。なお緊急性の問題ですぐにということについては、修繕の問題は各地区も抱えており、財政の問題も相当ある。拡大の要望は受け止めているので、もう少し検討させていただきたい。</p> <p>②駐車場の話なので、内部で協議させてほしい。</p>
7/11	いなむらコミュニティ	教育部	稲村公民館駐車場の拡大について	<p>駐車場の拡大を、そのうちというよりも、何年後にはどのように具体的な回答をお願いしたい。</p>	生涯学習課	<p>振興計画は10年間を計画しており、今回は前期5年間の計画を立てている。前期計画にはのっていないので5年後に計画を策定させていただきたい。</p>
7/11	いなむらコミュニティ	教育部	稲村公民館駐車場の拡大について	<p>新しい公民館は何年先になるか分からないが、駐車場の問題は5年間先ではよその人に購入されると、できなくなってしまう。土地のあるうちに早急に対応してほしい。</p>	生涯学習課	<p>十分理解している。この場所でもいいかという問題もあるので、その辺も含めて、後日会長と協議していきたい。</p>

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
7/11	いなむらコミュニティ	教育部	学社連携について	<p>①数年前までは、国・県・市とも盛んに学社連携について事業をしようと呼びかけがあったが、最近は聞かれなくなってきているようである。稲村地区では現在も事業をやっているが、よその地域ではやっていないようだが、現在はどうなっているのか。市の考え、どういった活動をさせるのか、推奨するのか伺いたい。</p> <p>②融合の部分は、言葉で説明が難しいが、教育長から今日出席している人に、参考までに説明してほしい。</p>	生涯学習課	<p>①学社連携は、現在も各公民館ほとんど取り組んでいる。最近学社連携プラス融合ということで、地域と学校関係が一体となる融合、解け合うという形で進めるということで、公民館を中心としながら、しかも学校も公民館に歩み寄りながら、地域の中でお互い知恵を寄せ合いながらひとつの行事、二つの行事を広めていって啓発していくというように形で取り組んでいる状況である。</p> <p>②一体感ということですが、なかなかそこまでには行かないのが現状である。黒磯北中では水スィwalkingを実施したが、実施に当たっては学校だけでなく地域が学校に入って役割を分担したり、保護者が地域に出て広報活動をするなどいろいろ役割分担をしながら進めた。一つの行事を中心としながら、学校と地域、保護者が一体感を醸成できるように始めているのが現状で、一体感で常に会議を一緒にするまではいかないが、一つ一つの行事で意見交換の場ができるという取り組みをしている。</p>
7/11	いなむらコミュニティ	教育部	黒磯北中学校に吹奏楽部を結成する際の助成は可能か	<p>①中学校で吹奏学部は何校あるのか。</p> <p>②以前、心の教育で黒磯北中学校に吹奏学部を作るために、市・コミュニティ・地域の寄付の計1千万円で楽器を購入する計画があったが、だめになってしまった。今度も話が盛り上がった際は、市で検討してもらえないか。</p>	学校教育課	<p>①黒磯中学校、西那須野中学校、三島中学校の3校である。</p> <p>②少子化で児童数・生徒数の減少の問題が深刻になってきており、部の数が多すぎて存続が難しくなっている。学校によっては部がつぶれる寸前だったり、2校・3校の部員が集まって部ができているのが現実である。また現在、吹奏楽部を設置するための経費は1千万円より高くなっていると思うし、指導者や部員の問題などかなり検討を要するので、設置の話が出たときにはかなり時間をかけて論議していかなければならない。</p>

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
7/11	いなむらコミュニティ	教育部	防犯対策について	不審者や盗難などが出ると、警察から「地域の皆さんに知らせてほしい」と携帯電話に送信してくれる。近所のできごとの場合は地域には知らせたが、市も月2回行政連絡員を通じて文書配布をしているのだから、市民に防犯の周知をしてもらえないか。	学校教育課	【教育長】警察のホームページにアドレスを登録すると自動的に情報がはいつてくることになっているので、個人の方も警察から情報ももらっている人はいると思う。学校は、学校単位で取り組んでおり、黒磯中学校では全保護者に携帯電話でメール一斉送信しているが、まだ周知はされていない状況である。
7/11	いなむらコミュニティ	生活環境部	防犯対策について	不審者や盗難などが出ると、警察から「地域の皆さんに知らせてほしい」と携帯電話に送信してくれる。近所のできごとの場合は地域には知らせたが、市も月2回行政連絡員を通じて文書配布をしているのだから、市民に防犯の周知をしてもらえないか。	本環境課	【生活環境部長】直接的には返答は難しい。市行政の内容ではないので、警察の情報を市が受けて市民に伝える間接的な方法になる。瞬時に伝える方法はホームページによる方法しかないと思うので、地域防犯の組織づくりから入らないと市行政としては瞬時に伝える方法は構築できないと思う。市は安心安全に力を入れていこうと考えていきたいと思うので、地域の自治会との応援をもらいながら組織づくりから勉強していきたい。取りあえずは検討してできることから始めたいが、自分のことは自分で守ることが大事なので、警察からの直接発信になるサービスに加入していただいたほうが早いと思う。、犯罪が少ないところは地域もしっかりしているところと警察も言っている。市民側も自主努力として近所に声を掛け合いながら地域を守っていただきたい。市もやれることは取り組んでいきたい。
7/11	いなむらコミュニティ	選挙管理委員会	地域での選挙啓発について	稲村地区では投票率を上げるため、コミュニティ独自で「選挙に行こうという」啓発のパンフレットを出している。これが違反にならないのかという指摘も出ているが、地域で実施しても大丈夫か。	選挙管理委員会	地域で投票率向上のため選挙啓発をしていただきありがたい。市においてもいろいろな手法で選挙啓発をやっているところだが、投票日の期日の周知や投票に行きましょうということについては、特定の候補者を投票させよう、あるいは投票させないという問題がなければありがたい話である。そういう部分については、市でも投票率が上がるよう7月9日チラシを入れたり、7月15日には県下一斉の街頭啓発を実施していくところだが、地域でも啓発活動をお願いをしたい。
7/11	いなむらコミュニティ	総務部	学校における消防団	各地域は消防団員を集めるのに苦勞している。小学校の副読本には常備の消防組合については掲載されているが、消防団については掲載されていない。消防団員の中には、小学生のころから地域の活動を見ていて、当時の希望で現在活躍している人もいる。地域で奉仕している消防団についても、小学生から教えたほうがいいのか。	学校教育課	キャリア教育を中学校で取り上げているが、小学校でも生涯学習の中で中学校へ行ってから進路を決めるのは遅いということで、キャリア教育のきっかけをだんだんと導入するようになってきている。教科担当や校長会へ伝えて、小学生の段階からでも、色々な職業が育つような取り組みもできる体制を考えていきたい。

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
7/11	いなむらコミュニティ	総務部	財政状況について	<p>①財政状況を評価する4つの指標実質・連結赤字比率などがあると聞いている。財政が厳しいと聞いているが、市の状況を計算しているか。</p> <p>②新聞によると一般会計が黒字でも連結赤字比率が非常に大きい自治体があるなどばらつきがあるようだ。一般会計が黒字でも安心といえないと思うが。</p>	財政課	<p>①自治体の財政破綻や財政の硬直化がマスコミ等で報道され、市の財政も心配いただいている。18年度末の一般会計地方債残高(借金)は396億円。19年度一般会計の当初予算で430億7千万円で決して少ないとはいえない。実質公債費比率はいままでの起債制限比率をさらに厳格に厳しく数値的にとらえる計算方法で18%を超えると借金をするにも許可が必要になる。さらに25%を超えると借金が難しいことになる。本市は合併直後の新市建設計画に基づいたいろいろな事業を行う上で合併特例債の発行が認められている。平成26年度までに発行できる地方債の割り当て額は、383億円で18年度末実績でこの内借金として活用したのが約11%ほどで、このままの数字を全部19年度中に借り入れをすると約383億円借り入れに対して、約25%ぐらいカットしたことになる。しかしこれは借金ではあるが、70%は交付税で、元利償還金を算入できる。現在の396億円の公債費残高の中にもそういう交付税で、基準財政で柔軟的に見てもらえる借金などもある。そのため実質公債費比率は現在15%台である。このまま行くと、平成20,21年度までは若干この実質公債費比率が上がることは確かである。しかし、22年度以降になると借りのお金より返すお金が財政計画上多くなり、実質公債費比率は緩やかに比率が減ってくるので、計画的な財政運営に努めていきたいと考えている。</p> <p>②起債制限比率から実質公債比率に変わったということは、企業会計のものや下水道事業の地方債の元利償還金として特別会計に繰り出しているものなども含めて計算しているの、単純な一般会計だけのものではない。ただし各特別会計は当然バランスをしていけば赤字はありえるかと思う。一般会計は公債費残高はあるが、単年度の実質収支では黒字ですので心配はないと思う。</p>
7/11	いなむらコミュニティ	市長	本年度の事業の実施について	市長の説明では、「やります」、「します」、という説明が多かったが、19年度中に完全に可能な項目なのか。	市長	本年度事業計画に盛り込んでいますので実施可能です。